



きらめき☆奈良

子どもたちには夢があります。未来があります。可能性があります。
私たちの大切な宝である子どもたちが、自らの力で輝き、地域や社会、未来を照らす光となるように、奈良市ではさまざまな教育を行っています。
奈良市教育だより『きらめき☆奈良』では、奈良市の教育を紹介します。



▲「ストップいじめなら子どもサミット」でのグループワーク

1月13日に「ストップいじめなら子どもサミット」を市役所で開催しました。昨年度に続き2回目となる今回は、市内の中学生約6,000人が回答したいじめのアンケート調査や実際のいじめの場面を再現した動画をもとに生徒たちが議論し、いじめをなくす取組について発表しました。

社会環境の大きな変化に伴い、子どもたちを取り巻く状況は複雑化し、人間関係に起因する問題は増加する傾向にあります。奈良市では、学校・家庭・地域と連携して対応することでいじめ問題の未然防止や早期解決をめざしています。

なら STOP いじめ 3ヶ条

- ★STOP いじめ! START ぎずな!
- ★集団の色に染まるのではなく、自分の意志で動こう!
- ★勇気・雰囲気・止める気
あなたは持っていますか?

昨年度の「ストップいじめなら子どもサミット」でつくり、発表しました。

特集

学校・家庭・地域と 連携していじめを防ぐ

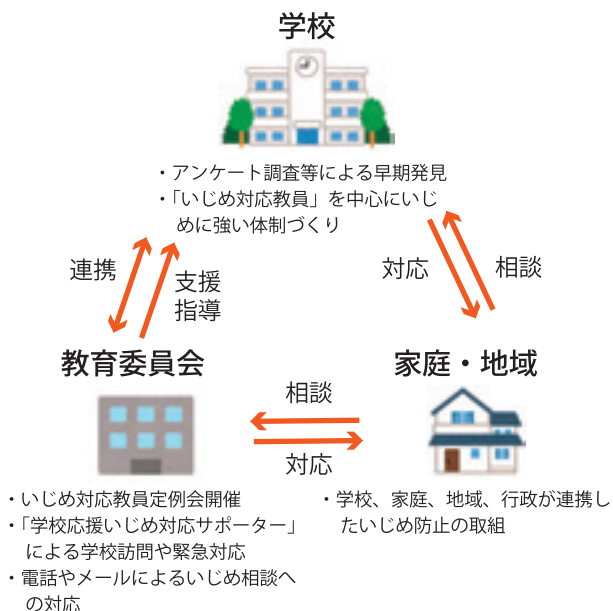
3・4面

- ★奈良市で育む英語の力
- ★教育長の「見る・聞く・語る」
- ★なら再発見
- ★京西中学校区地域教育協議会
文部科学大臣表彰受賞

学校・家庭・地域と 連携していじめを防ぐ

奈良市では、教育委員会が学校・家庭・地域と連携し、児童生徒を「いじめの被害者にも加害者にもさせない」ことをめざしています。平成28年度からは、それぞれの市立学校で「いじめ対応教員」がいじめ対応のリーダーとしての役割を担い、組織的にいじめを防ぐ取組を進めています。教育委員会は、いじめ対応教員のスキルアップを目的に「いじめ対応教員定例会」を開いています。また、定期的に学校を訪問し、各学校のいじめの未然防止に向けた具体的な取組や校内体制を確認しています。

教育委員会内にも「学校応援いじめ対応サポーター」を6名配置し、いじめ事象が発生した場合は、内容に応じて当該学級に入り、いじめ対応教員や学級担任と連携し、いじめの早期解消を図ります。



ストップいじめなら子どもサミット開催

1月13日に、「ストップいじめなら子どもサミット」を市役所で開催し、中学校の生徒会代表や教育関係者・保護者等約200名が参加しました。このサミットは、子どもたちがいじめの問題を主体的に考え、いじめ防止に向けた意識を高めるとともに、保護者や地域と協働した「いじめを許さない学校づくり」をめざして、昨年度から開催しているものです。

今回は「全ての人が当事者意識をもち、傍観者を仲裁者にする」をテーマに、いじめを再現した動画をもとに意見交換を行いました。生徒たちは「いじめの当事者でなくても、一人一人が行動しないと解決しない」と訴え、いじめを止めたり、気づいたら声をあげたりすることを確かめました。

参加生徒代表からのメッセージ (要約)

このサミットで、いじめに関して今までより深く考える事ができたり、自分の思いつかないような考えを聞くことができたりしてよかったと思います。

誰もが持っている「自分の力で新しい1ページを開く力」をひとつにすれば、いじめは必ず止めることができると思います。そこで僕たちが一歩踏み出していじめを止めませんか。僕たちの「ひみつ道具」は、このサミットでの経験です。これからが一番大切なのです。みんなが「自分がいじめを止めるんだ」という積極的な意志を持って、これからの学校生活を過ごしていきましょう。



(都南中1年 奥田さん)



▲いじめに関するアンケート調査結果をもとに作成した再現動画を見て話し合いました。



▲グループごとに話し合った結果を発表しました。

奈良市で育む英語の力 ～グローバル人材の育成をめざして～

教室から海外へとつながる「オンライン英会話」

平成 28 年度に文部科学省が実施した英語力調査の結果では、中学生の英語力には、聞く力や読む力に比べ、書く力や話す力に課題があると報告されています。その原因の一つに、英語を話す機会が少ないことが挙げられます。

奈良市ではその課題に対し、今年度から、中学 1、2 年生を対象に、インターネット回線を利用して、海外にいる英語講師と 25 分間のレッスンを行うオンライン英会話を年 3 回実施しています。

このレッスンでは、4 人の生徒に対し 1 人の英語講師が対応するため、生徒一人一人に英語を話す機会が確保されます。また、講師とのやり取りを通じ、日頃学んだ英語表現の練習と定着が図られるとともに、学んだ英語が「伝わる」「役立つ」という実感も得られます。

今後は、学習した英語を練習する機会とするだけでなく、自分の考えを伝えたり、意見をやりとりできたりする機会とすることで、積極的に英語でコミュニケーションを図る姿勢の育成をめざします。



海外の講師とリアルタイムで英会話を行う生徒（春日中）

英語で自分の思いを伝える 「イングリッシュチャレンジカップ」

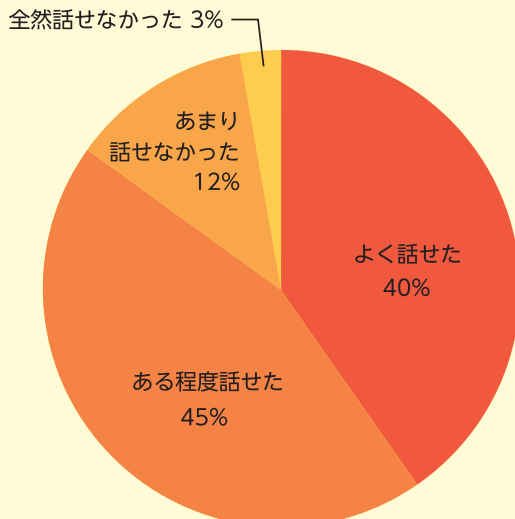
グローバルに活躍できる人を育てるには、自分の思いを相手にしっかりと伝える力をつけることが重要です。そのために、中学生が英語を使って自分の意見を発表するプレゼンテーション大会「イングリッシュチャレンジカップ」を平成 27 年度から開催しています。

今年度は、はぐくみセンターで 11 月 11 日に開催し、中学生 18 名が「〇〇との出会い」をテーマに個性あふれる発表をしました。生徒たちは、身振り手振りを交えながら、自分の思いを熱心に聴衆に語りかけました。発表後には、審査員からの英語による質問に対して生徒が英語で答えました。また、一条高校の生徒がモデル発表を行い、中学生と英語でやりとりする場面もありました。

オンライン英会話を体験した 生徒の声

「すすんで英語を話すことができましたか？」

（平成 29 年度にオンライン英会話を実施した生徒へのアンケートより）



（中学 1・2 年生、約 4,500 人が回答）

平成 28 年度モデル実証校の生徒たちより

- ★ 日本人の先生のヘルプがない状況の中、完全に英語だけの授業で、英語を聞いたり話したりする密度が濃いと思いました。
- ★ 少人数で行うので話しやすいし、たくさん答えられるので、すき間なく勉強できていいと思いました。
- ★ 英語が苦手で、上手くいくかなと思って緊張していたけれど、楽しかったので次もやりたいです。



優勝した武本さん（都祁中 3 年）の発表の様子

▲スティーブ・ジョブズの言葉、「Connecting the Dots (点と点をつなげる)」を引用して、自分が生まれ育った都祁の魅力や人々との出会いに対しての感謝や、将来は都祁のために何かしたいという意気込みなどを英語で語りました。



教育長の「見る・聞く・語る」

「なら教育の日」記念集会

今私たちの目の前にいる子どもたちは誰も経験したことがない、正解のない社会を生きることとなります。そのような社会を強く生き抜き、より良い社会の担い手となるモデルとして、昨年12月2日開催の「なら教育の日」記念集会では、山口絵理子さんを招きました。山口さんは「途上国から世界に通用するブランドをつくる」を理念とし、バングラデシュで株式会社マザーハウスを設立し、バッグや財布等を作っています。

今回は「夢をカタチに」をテーマに、山口さんと奈良市の中高大学生とのトークセッションを行いました。学生たちからは、「人に接する仕事をしたい」、「起業したい」等の夢が語られ、山口さんへの個性あふれる質問が飛び出しました。記念集会を通じて、さまざまな困難に負けずに、自分の信念を貫くことの大切さを教えていただきました。奈良市の子どもたちがこれからの社会をたくましく生き抜くためにも、正解のない「問い」に正面から向き合う力をつけさせたいと思います。



山口さんと学生のトークセッションの様子

なら
再発見

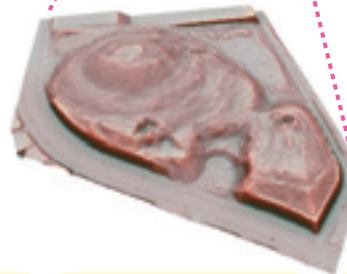
富雄丸山古墳が国内最大の円墳に

富雄丸山古墳が、航空レーザーによる最新の測量調査によって、国内最大の円墳と分かりました。3段につくられた直径110m前後の大きさであることが判明し、今まで最大とされていた埼玉県の丸墓山古墳（直径105m）を上回りました。

この古墳は、丸山一丁目（富雄南小学校区）の住宅地内に残る緑地の中にあります。明治時代には多くの装飾品等が出土し、その一部は国の重要文化財（京都国立博物館蔵）に指定されています。また、4世紀後半頃につくられた古墳と推定され、墳丘には埴輪が立て並べられていたということが分かっています。



富雄丸山古墳周辺の航空写真
(写真左下の森が富雄丸山古墳)



富雄丸山古墳 俯瞰図

京西中学校区地域教育協議会が「文部科学大臣表彰」を受賞

平成29年12月7日、京西中学校区地域教育協議会が「平成29年度地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰」を受賞しました。学校と地域で連携・協働して行う学校支援活動の内容が今回評価されています。

同協議会では、学校園支援活動として「京中オープンスクール」を実施し、地域人材を活かしたキャリア教育を行っています。また、活動内容を掲載した広報紙「京^{けい}チュン通信」を校区内の全戸に配布するとともに、「史跡散策&清掃作業」、図書ボランティア活動等に取り組むことで、地域を大切にしている心豊かな子どもの育成をしています。



▲京西中学校区地域教育協議会による市長表敬訪問



きらめき☆奈良については、[奈良市教育だより](#) [検索](#)

[記事に対するご意見や感想等がございましたら、下記までお知らせください。](#)



おはよう おかえり こんにちは 声かけ 気かけ 笑顔かけ
守ろう、地域の 子どもたち 毎月17日は「子ども安全の日」です。

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
Tel.0742-34-5386 Fax.0742-34-4597
奈良市教育委員会事務局 教育政策課